

Panasonic CONNECT

2022/4

PT-RQ13KJ

3チップDLP® プロジェクター



4K+の超高画質で世界最小最軽量**。圧倒的な臨場感を誇る、
レーザー光源採用の3チップDLP®プロジェクター



** 2015年11月現在。4K以上10,000lm
クラスのプロジェクターにおいて。

4K^{*}
PROFESSIONAL

*解像度: 5120 x 3200ドット
(クワッドシステムドライブ: オン時)

SOLID
SHINE
LASER

投写レンズは別売りです



Worldwide
Olympic Partner



Worldwide
Paralympic Partner



PICTURE BY
DLP[®]
TEXAS INSTRUMENTS

本カタログ掲載商品の価格には、配送・設備調整費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

●設置写真はイメージです。●画像ははめ込み合成です。※オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。



画像はイメージです

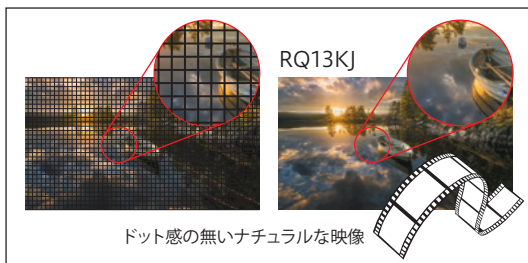
映像表現の可能性を広げる超高画質4K+の 世界最軽量**プロジェクター



*解像度：5120 x 3200ドット
(クワッドシステムドライブ:オン時)

PT-RQ13KJは、パナソニック独自の映像技術「SOLID SHINEレーザー」を採用した3チップDLP®方式に、高速画素4倍密化技術「クワッドピクセルドライブ」を搭載。ピクセルの格子が見えない高精細でなめらかな映像の再生を可能にし、臨場感あふれる4K+の映像を多彩な場所やシーンで再現することができます。ボディは軽量化・コンパクト化を実現したことで、設置性が大幅に向上。既存のレンズ*1も使用できるため経済的で、豊富なオプションレンズを使用することでレンズシフト幅や設置距離をニーズに合わせて調整でき、設置の自由度も大きくなりました。20,000時間*2もの長期にわたりメンテナンスの手間の少ない安定した連続運用が可能です。

**2015年11月現在。4K以上10,000lmクラスのプロジェクターにおいて。



ドット感の無いナチュラルな映像



投写レンズ別売り

3チップDLP®方式プロジェクター

PT-RQ13KJ

10,000 lm 4K+

オープン価格*(投写レンズ別売)

*オープン価格の商品は希望小売価格を定めておりません。



安心して使用できる3年/20,000時間*を保証

パナソニックのSOLID SHINEレーザー技術により、ご使用中に、万が一故障しても、3年もしくは20,000時間*まで保証いたします。

保証期間について

購入後3年もしくは20,000時間保証※となります。ただし、消耗品類(電池など)およびリモコンは保証対象外となります。

(注)本体購入後、同梱されている「お客様情報+保証書」に必要事項のご記入を必ずお確かめの上、大切に保管してください。

(注)保証期間内であっても、有償修理となる場合がございます。※3年または使用時間20,000時間の早い方となります。

*1 パナソニックの3チップDLP®方式プロジェクター対応の共通レンズ *2 時間は目安であり、使用環境により、メンテナンス時期が早くなる場合があります。



「SOLID SHINE レーザー」搭載 3チップDLP®プロジェクター

高画質オールレーザー 3チップDLP®プロジェクター

3チップDLP®方式とパナソニック独自の「SOLID SHINE レーザー」技術の組み合わせにより、極めて高い画質の4K+を実現。高出力の半導体レーザー光源、高耐熱性の蛍光体ホイール、R・G・Bの色ごとに独立した3つのDLP®チップにより、圧倒的な高画質と、高輝度、高コントラストを実現します。



高耐熱性の素材を蛍光体ホイールに採用。高輝度と長期にわたる信頼性に貢献します。

Rec.709準拠の色域と正確なホワイトバランス

デジタルテレビ放送やブルーレイディスクなどで用いられている色空間規格 Rec.709 に準拠した理想的な色域を提供。白色もピュアホワイトに限りなく近づき、自然でリアルな映像を投写します。

24時間連続運用を可能にする「デュアルドライブエンジン」

複数のレーザー素子をグループ化し、そのモジュールを2組搭載した「デュアルドライブエンジン」を採用。万が一、いずれかのレーザー素子に不具合が生じても、冗長設計による保護回路が動き、ほとんど輝度を落とすことなく引き続き運用が可能です。ランププロジェクターと比べ、レーザー光源は経時変化による明るさの低下が極めて少なく、また、レーザー素子の明るさにバラツキが生じても、内蔵の輝度・色センサーにより、常に最適なバランスを維持。長期間にわたり高画質を保ちます。



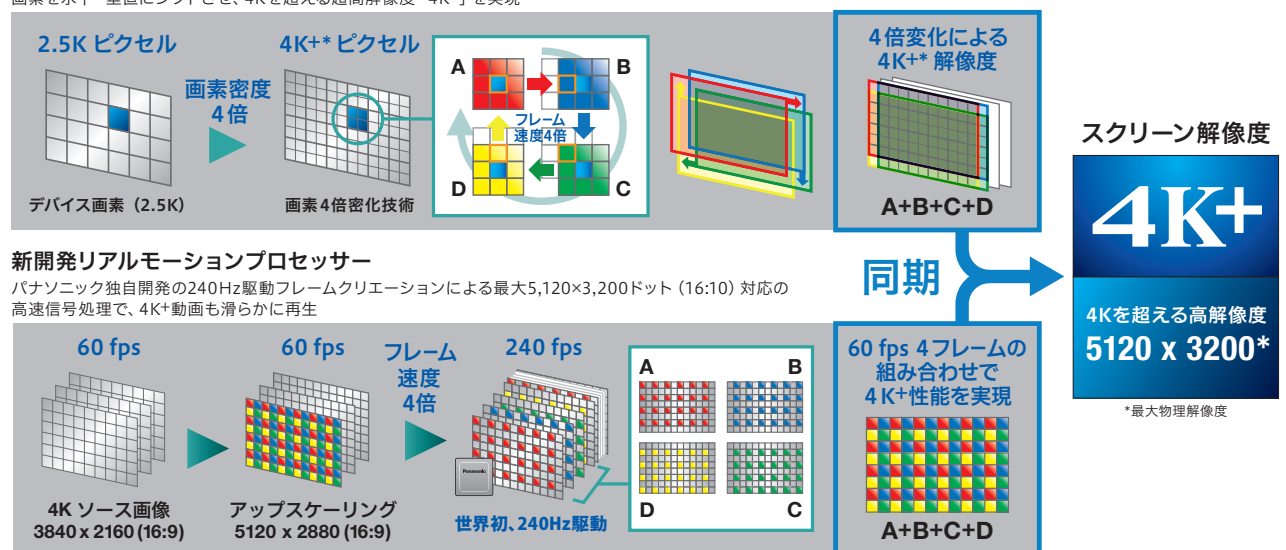
超高解像度4K+を実現するパナソニックの映像技術

「クワッドピクセルドライブ」で超高解像度4K+を実現

「クワッドピクセルドライブ (QUAD PIXEL DRIVE)」は、画素を水平方向と垂直方向に高速にシフトさせて4倍密化する「2軸画素シフト光学技術」と、最大5,120×3,200ドット (16:10) の高解像度に対応する信号処理技術「リアルモーションプロセッサ」により、投写画面の解像度を向上させるパナソニック独自の技術です。これにより4Kを超える高解像度の「4K+」映像を実現します。

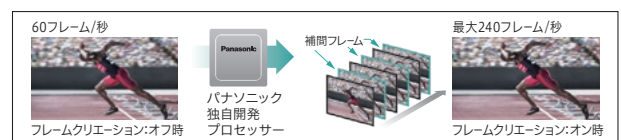
2軸画素シフト光学技術

画素を水平・垂直にシフトさせ、4Kを超える超高解像度「4K+」を実現



高速フレーム補間を可能にする「リアルモーションプロセッサ」

補間フレームをオリジナルの映像に挟むことで240Hz*3までフレームを増やす「フレームクリエーション」により、残像感を低減し自然でなめらかな動画再生を実現。SDIおよびDVI-D/HDMI*4を使用した、最大240Hz*3のサイマル方式の映像表示にも対応*5しました。

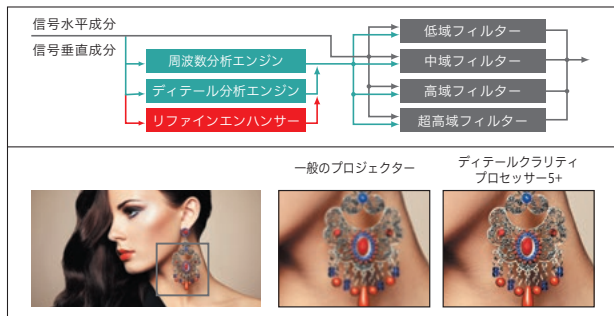


*3 リフレッシュレートは垂直走査周波数によって異なります。*4 HDMIとDVI-D端子の使用にはオプションボードが必要で、240Hzのサイマル方式の映像表示には、同種類のボードが2枚必要となります。*5 サイマル方式の映像信号を入力して使用する場合、「幾何学ひずみ補正」機能および「アップグレードキット」適用による拡張機能は使用できません。

4K+映像を長期間安定して投写

4K+でも自然な映像を再現する「ディテールクラリティプロセッサ-5+」

映像信号の水平・垂直の2次元データから、シーンごとに超高域・高域・中域・低域の周波数を解析。最適なエンハンス処理を行うとともに、ディテール解析のアルゴリズムを組み合わせることで、リングングノイズの低減と精細感の向上を実現しました。また、「リファインエンハンサー」により、4K+画像のディテールを高め、クリアで鮮明な投写を可能にしています。

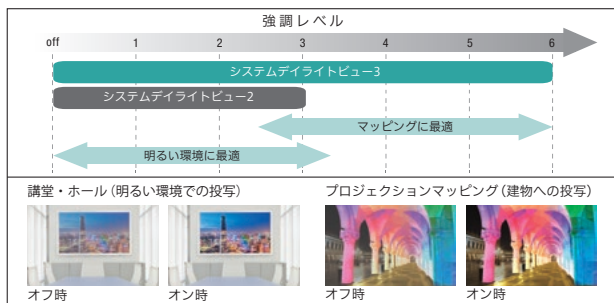


「ダイナミックコントラスト」により20,000:1*6の高コントラストを実現

レーザー光源自体の明暗を直接制御することで、高コントラストと消費電力の低減を同時に実現。また、シーン運動モジュレーションを完全なデジタル制御によって行うため、高精度な出力調整が可能で、輝度を損なうことなく、20,000:1*6の高コントラスト比を実現します。明るいシーンと暗いシーンが瞬時に、あるいは頻繁に切り替わる時にも、精緻な明暗表現が可能で、長時間使用時にもコントラストの低下がほとんどありません。

「システムデライトビュー3」で明るい環境やマッピングでの色再現性を向上

パナソニック独自の「システムデライトビュー3」機能により、映像の視認性や視感度を向上。明るい環境および壁面などへの投写環境においても、クリアで見やすい映像を投写できます。



長期間メンテナンス不要の高い信頼性

効率的な冷却装置により、環境温度45°C*10まで安定した動作

レーザー光源用とDLP®チップ用の冷却装置を独自に開発。温度上昇を抑え、45°C*10の環境温度下でも安定した動作を可能にします。レーザー光源用には冷却液を循環させて光源モジュールを直接冷却するシステムを、DLP®チップ部には新しい吸気システムとアルミヒートシンクによる空冷方式を採用しています。これらの冷却装置はプロジェクターの静音動作(46dB)の実現にも貢献します。



黒レベル/白レベルの調整が簡単に行える「波形モニター」機能

「波形モニター」でソース機器やシステム構成によって生じる入力信号レベルの微妙な違いを視覚的に把握。これにより、「黒レベル」や「白レベル」の調整が簡単に行なえ、映像コンテンツを忠実に再現できます。

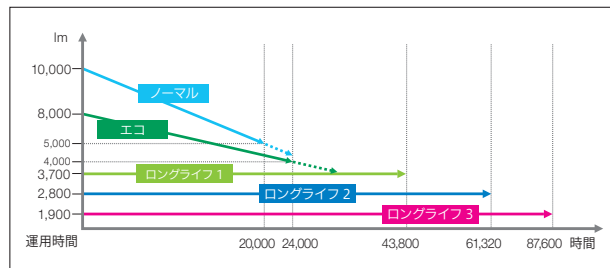
医療用画像を見やすく再現する「DICOMシミュレーション」モード*7

医療用画像の標準規格であるDICOM part14に近似する映像モード「DICOMシミュレーション」を搭載。レントゲン映像などを、より見やすく再現できるため、カンファレンスや研修などで、大画面を用いて大人数で情報共有が行えます。



高画質を長期間キープするフレキシブルな運用モード

- 約20,000時間*8連続運転が可能なレーザー光源
輝度10,000lmの「ノーマル」モードでは約20,000時間*8の連続運用が可能です。輝度8,000lmの「エコモード」では運用時間はさらに約24,000時間*8に伸びます。教育施設やデジタルサイネージなどに適したモードです。
- 最長10年*9までの長期間運用に適した「ロングライフ」モード
監視システム、シミュレーション、博物館展示などでは高輝度を常時必要としないケースがあります。「レーザー光源は出力を下げると寿命が伸びる」という特性を生かし、PT-RQ13KJは長期間運用しても輝度低下が起こらないモードを備えています。例えば「ロングライフ3」モード時には、最長87,600時間*9の光源寿命となります。24時間連続で稼働しても、最長10年間、安定した輝度と画質をキープできます。



• 輝度・寿命を設定できる「ユーザー」モード

輝度または寿命を、用途に応じて設定できる「ユーザー」モードも備えています。輝度は任意の値での設定が可能で、寿命は最長10年間までの間で設定可能です。

柔軟な設置性とシステム性、充実の機能

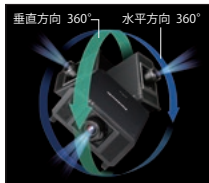
「コントラスト連動&シャッター連動」機能を搭載

従来はそれぞれのプロジェクターの画面ごとに動作していたダイナミックコントラスト制御が、複数のプロジェクターの画面全体に基づいて連動動作。均質なマルチスクリーン投写を実現します。シャッター機能も、複数のプロジェクターがマスターに連動して動作し、一体感のある演出をサポートします。



フレキシブルな設置とスムーズな動作

水平・垂直とも360度いずれの角度にも設置可能。自由度の高い設置で、創造的な映像演出を実現します。さらに、可動範囲が広い電動の光軸シフトや豊富なオプションレンズとの組み合わせにより、画質を損なうことなく、あらゆる場面で美しい映像を投写できます。



4K信号もLANケーブル1本*14で伝送可能な「デジタルリンク」対応

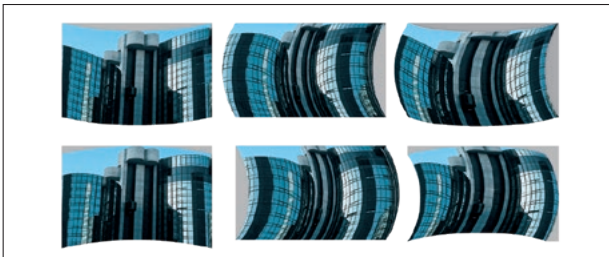
LANケーブル1本で4K映像と制御信号を最長50m*14まで伝送が可能な「デジタルリンク」に対応。1080pまでの映像なら、オプションのデジタルインターフェイスボックスET-YFB100またはデジタルリンクスイッチャーET-YFB200との組み合わせにより、最長150m*15までの伝送が可能です。プロジェクターまでのケーブルを一本化できるため、システムを簡素化でき、省施工とコスト削減に貢献します。長距離伝送により、大きな会場での設置にも最適です。



*ET-YFB100/ET-YFB200は4K信号には対応していません。

特殊スクリーンへの映像をひずませずに投写する「幾何学ひずみ補正」機能*5

球状や円柱状などの特殊形状のスクリーンへ投写できるよう、映像を補正する「幾何学ひずみ補正」機能*5を搭載。外部機器を必要とせず、リモコンで簡単に補正が行えます。マルチスクリーンサポートシステムと併用することで、設置場所や目的に合わせた多彩な映像演出が行え、プロジェクターの活用シーンが広がります。

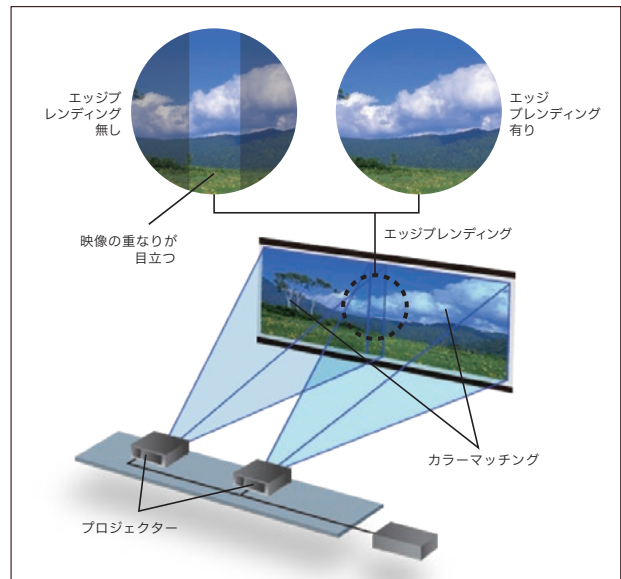


クイックスタート&クイックオフで、素早く電源のオン/オフが可能

レーザー光源ならではの素早い立ち上がりで、電源オン時にお待たせすることなく投写可能。使い終わればクーリングすることなくシャットダウンできます。

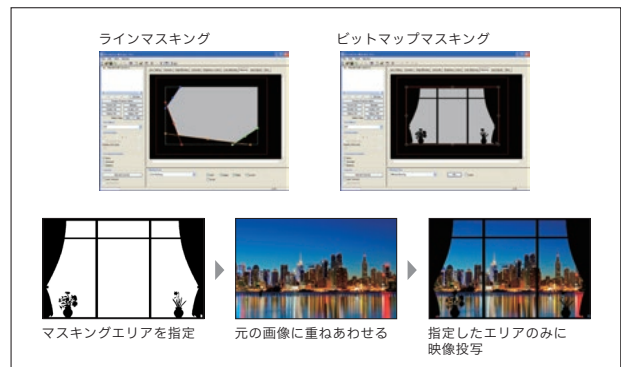
複数画面をシームレスにつなげる「マルチスクリーンサポートシステム」

- 「エッジブレンディング」機能
画面のつなぎ目を重ね合わせ、輝度をコントロール。画面の境界を感じさせない自然で一体感のあるマルチスクリーン投写を実現します。
- 「カラーマッチング」機能
各プロジェクター間の色再現領域の微妙なバラツキを補正。各画面間の色の均一性が高い映像を実現します。
- 「デジタル映像拡大」機能
最大横約10倍×縦約10倍まで、映像拡大装置を使用せずに拡大が可能です*16。



機能を拡張する「アップグレードキット」を準備(ET-UK20シリーズ・オプション)*5

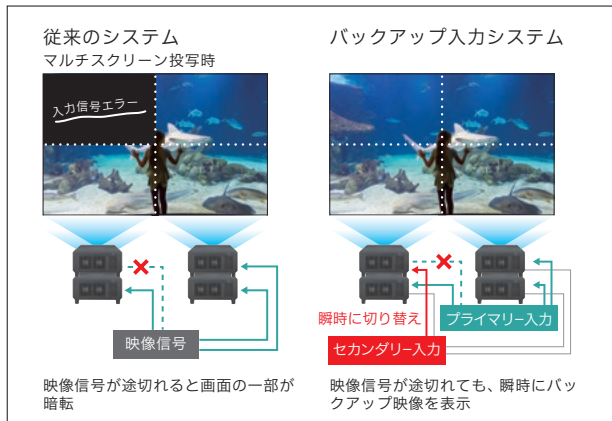
幾何学歪補正の機能を拡張して、複数画面のカラーマッチング、エッジブレンディング、PC経由での調整など、より複雑な調整を可能にする無料ソフト「幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア(Geometry Manager Pro)」に対応。オプションのアップグレードキット(ET-UK20シリーズ)により機能制限を解除すれば、ラインマスクング、ビットマップマスクング、ユニフォーミティー補正などの拡張機能*5も利用できます。また、自動スクリーン調整アップグレードキット(ET-CUK10シリーズ)にも対応しています。



*6 ダイナミックコントラストモード:「f3」設定時。*7 本製品は医療用機器ではありませんので、実際の医療診断には使用しないでください。*8 ダイナミックコントラスト:3モード、映像モード:ダイナミック時で、輝度が初期値の約半分になるまでの時間です。20,000時間ごとを目安に、フィルター清掃、内部清掃を兼ねた点検を販売店にご依頼ください。使用時間が20,000時間を超えた場合は、本機内部の部品交換が必要となる場合があります。*9 「ロングライフ3」モード時で、かつ「輝度一定モード:オン」時。このモードでは輝度は1,900lmとなります。24時間/日×365日/年×10年=87,600時間。光源以外の部品交換サイクルは、光源よりも短くなる可能性があります。補修用性能部品の最低保用期間は製造打切後8年です。*10 運用モード:「[ノーマル]設定時の使用環境温度は0°C~45°Cで、海拔1400m以上~4200m未満で使用する場合は0°C~40°Cです。運用モード:「[ECO][LONG LIFE1/2/3]設定時の使用環境温度は0°C~40°Cです。スモークカットフィルター使用時の使用環境温度は0°C~35°Cです。なお、運用モード:「[ECO][LONG LIFE1/2/3]設定時は、海拔2700m以上の場所では使用できません。また、スモークカットフィルター使用時は、海拔1400m以上の場所では使用できません。使用環境温度によって光源の輝度が低下します。温度が高くなるほど、光源の輝度の低下が大きくなります。*11 ダイナミックコントラスト:3モード、映像モード:ダイナミック時で、輝度が初期値の約半分になるまでの時間です。20,000時間ごとを目安に、フィルター清掃、内部清掃を兼ねた点検を販売店にご依頼ください。使用時間が20,000時間を超えた場合は、本機内部の部品交換が必要となる場合があります。全国ビルメンテナンス協会のガイドラインに基づき、浮遊粉じん量0.15mg/m³の条件の下ではこり試験を実施して有効性を確認しています。(加速試験による予測値です。)*12 時間は目安であり、使用環境により、メンテナンス時期が早くなる場合があります。*13 水洗いは必ず取扱説明書の手順通りに行ってください。2回の水洗いを目安に新品への交換をお勧めします。水洗いを行っても汚れが目立つ場合は交換時期です。*14 CAT 5e/6ケーブル以上をご使用ください。*15 ロングリーチモードで使用した場合の伝送距離で、信号は1080/60p(1,920 x 1,080ドット、ドットクロック周波数148.5 MHz)までとなります。映像送出機が対応していない場合の最長伝送距離は100mになります。CAT 5e以上のSTPケーブルを使用してください。*16 入力信号の解像度のまま拡大表示します。

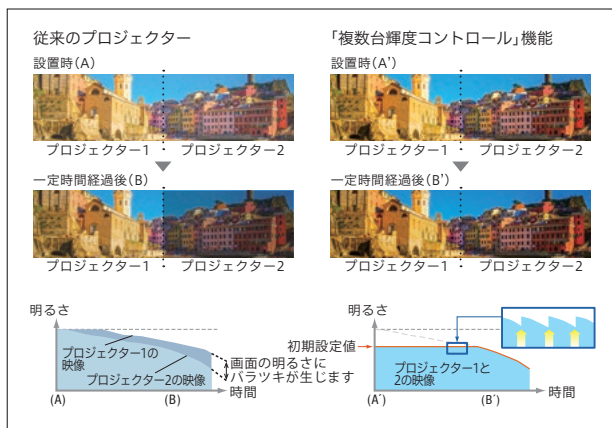
運用の信頼性をさらに高める「バックアップ入力」機能

プロジェクター運用中に、万が一、入力信号が中断された場合にも、極めて短時間にバックアップの入力信号にスイッチ。ほぼシームレスに映像の復元が可能です*17。高い信頼性を確保し、監視・制御室やプロジェクションマッピング、ステージングなど、映像を中断させてはいけない環境での信頼性を向上します。



複数プロジェクター使用時に便利な「複数台輝度・色コントロール」機能

複数台投写によるマルチスクリーン時に、経時変化によって生じる輝度と色のバラツキを内蔵のセンサーで検知し、自動的に補正。ハブ接続の場合は最大8台まで、「複数台監視制御ソフトウェア」を用いた場合は最大2,048台まで対応可能です。



「複数台監視制御ソフトウェア」付属

最大2,048台のプロジェクターを、1台のパソコンから一括管理・操作が行える無料ソフト「複数台監視制御ソフトウェア」を付属しています。

照明コントローラーの制御規格「Art-Net DMX512」に対応

ステージや設備などの照明用調光プロトコルであるArt-Net DMX512に対応。照明用制御卓に接続し、調光に加えシャッターオン/オフ、入力切り換え、電源オン/オフなどのコントロールが可能です。

拡張スロットを搭載し、システム構成に柔軟に対応

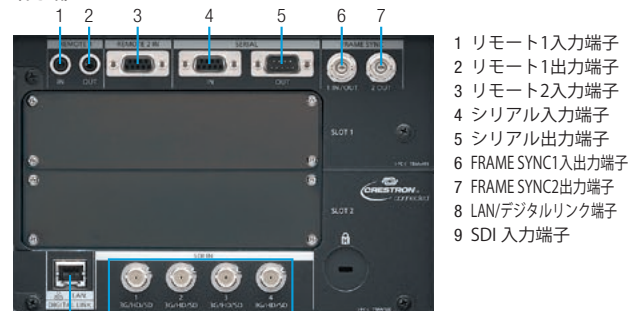
3G-SDI入力(×4)、デジタルリンク端子に加え、拡張スロットSLOT NXを搭載。HDMI、DVI、SDIなどの端子をオプションで追加でき、さまざまなシステム構成に柔軟に対応できます*18。

予兆監視ソフトウェアET-SWA100シリーズ(オプション)に対応

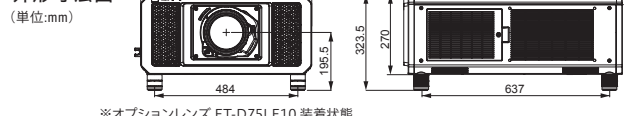
予兆監視ソフトウェアは、イントラネット内にあるプロジェクターやディスプレイの状態を監視し、異常を通知するほか、トラブル発生の予兆も検知し通知。システムのダウンタイムの発生を最小限に抑えます。

*17 プライマリー(主)/セカンダリー(副)入力の組み合わせは固定で、SDI1(プライマリー)とSDI2(セカンダリー)入力、またはDVI-DやHDMIを含む多数の入力組み合わせに対応しています。プライマリーおよびセカンダリー入力信号が同じである場合にのみ、バックアップ入力設定が有効になります。DVI-DとHDMI端子の使用にはオプションボードが必要です。*18 オプションの3G-SDI端子ボードTY-TBN03Gを使用の際は、プロジェクター本体のファームウェアおよびオプションボードのファームウェアがVer2.0以上である必要があります(2016年2月対応予定)。最新のファームウェアへのバージョンアップについては営業担当または販売店にご相談ください。

端子部



外形寸法図

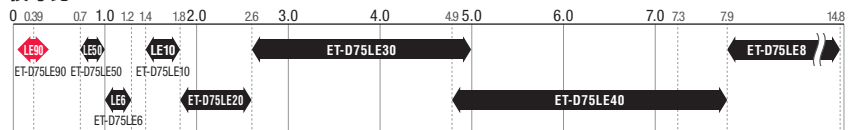


※オプションレンズ ET-D75LE10 装着状態

設置環境に合わせて選べるオプションレンズに対応

超短焦点レンズET-D75LE90や、高倍率のズームレンズET-D75LE8など、パナソニックの3チップDLP®方式プロジェクター対応の共通レンズに対応。設置場所やニーズに応じたレンズをお使いいただけます。

投写比



投写関係寸法 PT-RQ13KJ(アスペクト比 16:10時)

(単位:mm)

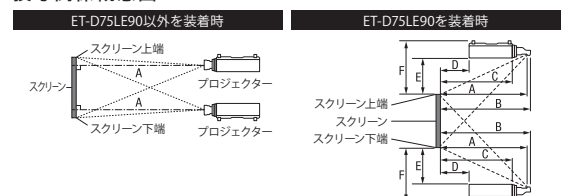
投写画面サイズ(型)	投写距離(A)												固定焦点レンズ装着時
	ズームレンズ						固定焦点レンズ						
	ET-D75LE6 装着時		ET-D75LE10 装着時		ET-D75LE20 装着時		ET-D75LE30 装着時		ET-D75LE40 装着時		ET-D75LE8 装着時		
	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	
70	1460	1750	2050	2650	2640	3850	3820	7450	7370	11850	11650	22200	1090
80	1680	2010	2350	3040	3030	4410	4380	8540	8450	13560	13370	25420	1250
90	1900	2270	2650	3430	3420	4980	4940	9630	9520	15280	15090	28640	1420
100	2110	2530	2960	3830	3810	5540	5510	10720	10600	16990	16810	31860	1580
120	2550	3050	3570	4610	4590	6670	6630	12900	12750	20420	20250	38310	1910
150	3200	3830	4480	5790	5760	8370	8320	16170	15980	25570	25410	47970	2410
200	4290	5130	6000	7760	7710	11200	11120	21620	21360	34140	34010	64080	3230
250	5370	6430	7520	9730	9650	14030	13930	27070	26740	42720	42610	80190	4060
300	6460	7730	9050	1170	11600	16860	16740	32510	32120	51300	51210	96310	4890
350	7540	9030	10570	13660	13550	19690	19550	37960	37500	59870	59810	112420	5710
400	8630	10330	12090	15630	15500	22520	22360	43410	42880	68450	68400	128530	6540
500	10800	12930	15130	19560	19390	28180	27980	54310	53630	85600	85600	160750	8190
600	12970	15530	18180	23500	23290	33840	33600	65210	64390	102750	102800	192970	9840
1000	21660	25940	30350	39240	38860	56480	56080	108790	107430	171360	171590	-	16450

PT-RQ13KJ(アスペクト比 16:10時)

(単位:mm)

投写画面サイズ(型)	ET-D75LE90装着時							
	投写距離				設置可能な高さ			
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)(最短)	(E)(最長)	(F)(最短)	(F)(最長)
120	1010	1039	733	8	268	420	591	743
150	1258	1286	980	255	367	557	690	880
200	1670	1699	1393	668	532	785	855	1108
250	2083	2111	1805	1080	697	1013	1020	1336
300	2495	2524	2218	1493	861	1241	1185	1565
350	2908	2936	2630	1905	1026	1469	1350	1793
400	3320	3349	3043	2318	1191	1697	1515	2021
500	4145	4174	3868	3143	1521	2154	1845	2477
600	4970	4999	4693	3968	1851	2610	2174	2934

投写関係概念図



専用オプション

 ズームレンズ ET-D75LE6	 ズームレンズ ET-D75LE10	 ズームレンズ ET-D75LE20	 ズームレンズ ET-D75LE30	 ズームレンズ ET-D75LE40	 天つり金具(高天井用) ET-PK520H *2	アップグレードキット (幾何学歪補正・ 設置調整ソフトウェア用) ET-UK20 シリーズ	DVI-D信号2入力ボード ET-MDNDV10 (入力×2)
 ズームレンズ ET-D75LE8	 固定焦点レンズ ET-D75LE50	 固定焦点レンズ ET-D75LE90	 レンズモーターカバー ET-D75MC1	 レンズ固定アタッチメント ET-PLF10 * * 設置環境により必要な場合があります。	 天つり金具(低天井用) ET-PK520S *2	自動スクリーン調整 アップグレードキット ET-CUK10 シリーズ	HDMI信号2入力ボード ET-MDNHM10 (入力×2)
 フレーム ET-PFD510 *		交換用フィルター ユニット ET-EMF330	スモークカット フィルター ET-SFR330	 天つり金具 (取り付け用ベース金具) ET-PK520B *3	予兆監視ソフトウェア ET-SWA100 シリーズ	デジタルリンクスイッチャー ET-YFB200	デジタルインターフェースボックス ET-YFB100

* プロジェクターに別売品の固定焦点レンズET-D75LE95/ET-D75LE90を取り付ける場合は、本フレームを使用できません。

※4K 信号には対応しておりません。

*1 オプションの3G-SDI端子ボードTY-TBN03Gを使用の際は、プロジェクター本体のファームウェアおよびオプションボードのファームウェアがVer2.0以上である必要があります。最新のファームウェアへのバージョンアップについては営業担当または販売店にご相談ください。*2 天つり金具(高天井用)ET-PK520H/天つり金具(低天井用)ET-PK520Sは天つり(取り付け用ベース金具)ET-PK520Bと組み合わせてご使用ください。*3 ET-PK520Bは、既設の天吊り金具(ET-PK510H/PK510S)を流用して設置する際もご使用いただけます。

仕様

機種	PT-RQ13KJ
使用電源	AC 100V - 240V, 50/60Hz
消費電力	1270 W (スタンバイ: エコモード時 0.3 W, スタンバイ: ノーマルモード時 4 W)、ノーマル: 913 W, エコ: 782 W, ロングライフ1: 531~732 W, ロングライフ2: 477~702 W, ロングライフ3: 423~665 W (周囲温度: 25 °C、標高700 m, IEC62087: 2008プロトタイプキャストコンテンツ、映像モード: ダイナミック、ダイナミックコントラスト: 3モード)
DLP* チップ	0.9型(アスペクト比 16:10)
表示方式	DLP* チップ3枚 DLP* 方式
画素数	総画素数: 49,152,000画素 (12,288,000ドット x 4, クワッドピクセルドライブ: オン時)、12,288,000画素 (2560ドット x 1600ドット x 3, クワッドピクセルドライブ: オフ時)
リフレッシュレート	240 Hz* 1</td
レンズ	オプション(別売品) 本機にはレンズを付属しておりません。
光源	レーザー光源(レーザーダイオード、クラスI) 光源寿命*2: 20000時間で輝度半減(ノーマルモード時)、24000時間で輝度半減(エコモード時)
投写画面サイズ	70型~1000型(アスペクト比 16:10) ET-D75LE90 使用時は120型~600型(アスペクト比 16:10)
光出力*2	10000 lm
周辺光量比*2	90%
コントラスト比*2	20000:1(全白/全黒) [ダイナミックコントラスト: 3モード時]
解像度	5120ドット x 3200ドット(クワッドピクセルドライブ: オン時, RGB信号入力時)
対応走査周波数	SD-SDI信号 SMPTE ST 259準拠 (YCbCr 4:2:2 10ビット): 480i, 576i シンクリンクHD-SDI信号 SMPTE ST 292準拠 (YCbCr 4:2:2 10ビット): 720/60p, 720/50p, 1035/60i, 1080/60i, 1080/50i, 1080/25p, 1080/25sF, 1080/24p, 1080/24sF, 1080/30p, 1080/30sF シンクリンク3G-SDI信号 SMPTE ST 424準拠 (YCbCr 4:2:2 10ビット): 1080/60p, 1080/50p, 2048 x 1080/48p, 2048 x 1080/50p, 2048 x 1080/60p, (RGB 4:4:4 12ビット/10ビット, YCbCr 4:4:4 12ビット/10ビット): 1080/60i, 1080/50i, 1080/25p, 1080/25sF, 1080/24p, 1080/24sF, 1080/30p, 1080/30sF, (RGB 4:4:4 12ビット/10ビット, YCbCr 4:4:4 12ビット/10ビット, XYZ 4:4:4 12ビット*3): 2048 x 1080/24p, 2048 x 1080/24sF, 2048 x 1080/25p, 2048 x 1080/25sF, 2048 x 1080/30p, 2048 x 1080/30sF デュアルリンクHD-SDI信号 SMPTE ST 372準拠 (YCbCr 4:2:2 10ビット): 1080/50p, 1080/60p, (RGB 4:4:4 12ビット/10ビット, YCbCr 4:4:4 12ビット/10ビット): 1080/60i, 1080/50i, 1080/24p, 1080/24sF, 1080/25p, 1080/25sF, 1080/30p, 1080/30sF, 2048 x 1080/24p, 2048 x 1080/24sF, 2048 x 1080/25p, 2048 x 1080/25sF, 2048 x 1080/30p, 2048 x 1080/30sF デュアルリンク3G-SDI信号 SMPTE ST 425準拠 (YCbCr 4:4:4 12ビット/10ビット): 1080/50p, 1080/60p, 2048 x 1080/48p, 2048 x 1080/50p, 2048 x 1080/60p, (RGB 4:4:4 12ビット/10ビット): 1080/50p, 1080/60p, 2048 x 1080/48p, 2048 x 1080/50p, 2048 x 1080/60p, (YCbCr 4:2:2 10ビット): 3840 x 2160/24p, 3840 x 2160/25p, 3840 x 2160/30p, 4096 x 2160/24p, 4096 x 2160/25p, 4096 x 2160/30p クワッドリンクHD-SDI信号 (YCbCr 4:2:2 10ビット): 3840 x 2160/24sF, 3840 x 2160/24p, 3840 x 2160/25sF, 3840 x 2160/25p, 3840 x 2160/30sF, 3840 x 2160/30p, 4096 x 2160/24sF, 4096 x 2160/24p, 4096 x 2160/25sF, 4096 x 2160/25p, 4096 x 2160/30sF, 4096 x 2160/30p クワッドリンク3G-SDI信号 SMPTE ST 425準拠 (YCbCr 4:2:2 10ビット): 3840 x 2160/60p, 3840 x 2160/50p, 4096 x 2160/60p, 4096 x 2160/50p, (YCbCr 4:4:4 12ビット/10ビット, RGB 10ビット/12ビット) 3840 x 2160/24sF, 3840 x 2160/24p, 3840 x 2160/25sF, 3840 x 2160/25p, 3840 x 2160/30sF, 3840 x 2160/30p, 4096 x 2160/24sF, 4096 x 2160/24p, 4096 x 2160/25sF, 4096 x 2160/25p, 4096 x 2160/30sF, 4096 x 2160/30p SDI1/SDI2 サイマル入力 (2倍速)*4: 1080/60p, 1080/50p (1st FRAME: SDI1, 2nd FRAME: SDI2) SDI1/SDI2/SDI3/SDI4 サイマル入力 (4倍速)*4: 1080/60p, 1080/50p (1st FRAME: SDI1, 2nd FRAME: SDI2, 3rd FRAME: SDI3, 4th FRAME: SDI4) デジタルリンク: 動画系信号解像度: 480i*5/576i*5~4096 x 2160, 静止画系信号解像度: 640 x 400~2560 x 1600 (ノンインターレース)、ドットクロック周波数: 25 MHz~297 MHz
光軸シフト*6	上下(電動): スクリーンセンターより±59% (ET-D75LE6使用時は±56%、D75LE90使用時は+74~+84%) 左右(電動): スクリーンセンターより±29% (ET-D75LE6使用時は±19%、D75LE90使用時は-12%~+16%)
台形ひずみ補正角度*4	垂直: ±40° (ET-D75LE50装着時: ±22°、ET-D75LE6装着時: ±28°、ET-D75LE90装着時: +5°)、水平: ±15° (ET-D75LE90装着時: 0°) <アップグレードキットET-UK20を適用時> 垂直: ±45° (ET-D75LE10/20装着時: ±40°、ET-D75LE50装着時: ±22°、ET-D75LE6装着時: ±28°、ET-D75LE90装着時: +5°)、水平: ET-D75LE6/10/50装着時: ±15°、ET-D75LE20装着時: ±20°、ET-D75LE30装着時: ±25°、ET-D75LE40装着時: ±30°、ET-D75LE8装着時: ±40°、ET-D75LE90装着時: 0° 垂直補正と水平補正の同時使用時には合計で±30°となります。
投写方式	水平/垂直(360°設置フリー)
接続端子	SDI 入力1端子 BNC 1系統(3G/HD/SD-SDI, デュアルリンクHD-SDI [LINK-A], デュアルリンク3G-SDI [Link 1], クワッドリンク3G/HD-SDI [Link 1]) SDI 入力2端子 BNC 1系統(3G/HD/SD-SDI, デュアルリンクHD-SDI [LINK-B], デュアルリンク3G-SDI [Link 2], クワッドリンク3G/HD-SDI [Link 2]) SDI 入力3端子 BNC 1系統(3G/HD/SD-SDI, デュアルリンクHD-SDI [LINK-A], デュアルリンク3G-SDI [Link 1], クワッドリンク3G/HD-SDI [Link 3]) SDI 入力4端子 BNC 1系統(3G/HD/SD-SDI, デュアルリンクHD-SDI [LINK-B], デュアルリンク3G-SDI [Link 2], クワッドリンク3G/HD-SDI [Link 4]) フレーム同期出力端子*7 BNC 1系統(フレーム同期信号用) フレーム同期出力端子*7 BNC 1系統(フレーム同期信号用) シリアル入力端子 D-sub 9P(メス型) 1系統 外部制御用(RS-232C 準拠) シリアル出力端子 D-sub 9P(オス型) 1系統 連結制御用 リモート1入力端子 M3 ジャック 1系統 ワイヤードリモコン制御用 リモート1出力端子 M3 ジャック 1系統 ワイヤードリモコン本体連結制御用 リモート2入力端子 D-sub 9P(メス型) 1系統 外部制御用(接点制御) LAN/デジタルリンク端子 RJ-45 1系統 ネットワークデジタルリンク接続用(HDBase™準拠)、100Base-TX, Art-Net 対応, PJLink™(class 1) 準拠, Deep Color 対応, HDCP2.2 対応 拡張スロット 2系統(スロット1/スロット2) (オプションの入力ボード/端子ボードに対応)
キャビネット	樹脂成型品
外形寸法 (横幅×高さ×奥行き)	578 x 270 x 725 mm (脚、突起部含まず) 578 x 323.5 x 740 mm (脚最小時, 突起部含む)
質量*8	約 49 kg (別売品のレンズを含まず)
騒音*2	46 dB
環境条件	使用環境温度: 0~45 °C *9, 使用環境湿度: 10~80% (非結露)
対応ソフトウェア	ロゴ転送ソフトウェア/複数台監視制御ソフトウェア/予兆監視ソフトウェア/幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア(ET-UK20 アップグレードキット/ET-CUK10 自動スクリーン調整アップグレードキット)*4
付属品	電源コード2本, ワイヤレス/ワイヤードリモコン1個, 単3形乾電池2個, レンズ落下防止ネジ1個, アプリケーションソフトCD-ROM(ロゴ転送ソフトウェア/複数台監視制御ソフトウェア)1枚

*1 リフレッシュレートは垂直走査周波数によって異なります。*2 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクターの仕様モードに則って記載されています。測定方法、測定条件については附属書2に基づいています。*3 オプションの3G-SDI端子ボードTY-TBN03Gは非対応です。*4 サイマル方式の映像信号を入力して使用する場合、「幾何学ひずみ補正」機能および「アップグレードキット」適用による拡張機能は使用できません。*5 Pixel-Repetition信号(ドットクロック周波数27.0 MHz)のみ対応しています。*6 ET-D75LE50 使用時は光軸シフト機能を使用できません。*7 フレーム同期出力端子を使用の際は、プロジェクター本体のファームウェアがVer2.0以上である必要があります(2016年2月対応予定)。最新のファームウェアへのバージョンアップについては営業担当または販売店にご相談ください。*8 平均値です。各製品で異なる場合があります。*9 運用モード: [ノーマル]設定時の使用環境温度は0°C~45°Cで、海抜1400m以上~4200m未満で使用する場合は0°C~40°Cです。運用モード: [ECO] [LONG LIFE1/2/3]設定時の使用環境温度は0°C~40°Cです。スモークカットフィルター使用時の使用環境温度は0°C~35°Cです。なお、運用モード: [ECO] [LONG LIFE1/2/3]設定時は、海抜2700m以上の場所では使用できません。また、スモークカットフィルター使用時は、海抜1400m以上の場所では使用できません。使用環境および使用環境温度によって、プロジェクターを保護するために光出力が低下することがあります。

業務用プロジェクターのホームページ

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

- ◎本カタログに掲載している機種以外のラインアップ
 - ◎「アプリケーションソフトダウンロード」などのサポート情報
 - ◎さまざまな納入事例 — など豊富な情報を掲載。是非ご覧ください。
- ホームページの内容およびデザインは予告なく変更する場合があります。



YouTubelにパナソニック業務用プロジェクター公式チャンネル「Panasonic Projector」を開設して、商品の特長や使い方を動画でご紹介しています。ぜひご覧ください。

www.youtube.com/PanasonicProjector

無料会員制サポートシステム「PASS」

panasonic.biz/cns/projector/pass/

プロジェクターの機能のご利用にはファームウェアのアップデートが必要になる場合があります。無料会員制サポートシステム「PASS」へ登録いただくと、ご自身でファームウェアを最新版にアップデートしていただけます。



⚠️ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよく読みの上正しくお使いください。
- 水、湿気、湯気、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

保証書に関するお願い

- 商品には保証書を添付しております。ご購入の際は、必ず保証書をお受け取りのうえ、保存ください。尚、店名、ご購入の期日の記載のないものは無効となります。
 - ・本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造切後8年です。
 - ・製造番号は安全確保上重要なものです。お買い上げの際には商品本体に製造番号が表示されているか、また、保証書記載の製造番号と一致しているかお確かめください。

その他の使用上の注意

- 安全性や取り付け精度を確保するため、必ず専門の技術者に設置工事をご依頼ください。取り付けに不備があると、落下事故の原因になります。

その他の付記事項

- *画面の写真はハメコミ合成によるイメージです。*プロジェクターは、画面の一部にドット欠けや、常時点灯が存在する場合があります。あらかじめご了承ください。
- SOLID SHINE はパナソニック ホールディングス株式会社の商標です。●DLP、DLPメダリオンロゴはテキサス・インスツルメンツ社の登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
- HDBaseT™は、HDBaseT Allianceの商標です。●PJLink商標は、日本、米国その他の国や地域における商標または出願商標です。
- Art-Net™ はArtistic Licence Holdings Ltdの登録商標です。なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記なき場合でも、これを十分尊重いたします。

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます



世界の製品で特定の環境負荷物質[※]を使用していません。
※鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・ポリ臭化ビフェニル・ポリ臭化ジフェニルエーテル



世界の工場で環境マネジメントシステムを構築し、国際規格ISO 14001の認証を取得しています。

詳しくはホームページで panasonic.com/jp/sustainability/



業務用プロジェクターに関する商品・システムなどの情報を載せたホームページです。ぜひ一度ご覧ください。

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

パナソニック プロジェクターサポートセンター

パナソニック製プロジェクターの設定や操作でご不明な点がございましたら、電話かホームページでお気軽にお問い合わせください。

お電話はこちら



0120-872601

通話料
無料

営業時間：月～金（祝日と弊社休業日を除く）9:00～17:30（12:00～13:00は受付のみ） *お電話いただく際には、番号をお確かめのうえ、お間違えのないようおかけください。

ご相談窓口における個人情報の取り扱いについて

パナソニック コネクト株式会社および関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくための、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

●お問い合わせは…

パナソニック コネクト株式会社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

パナソニックグループの事業会社制への移行にともない
パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社は
2022年4月1日より、「パナソニック コネクト株式会社」に変わりました。

このカタログの内容についてのお問い合わせは、
左記の販売店にご相談ください。または、当社におたずねください。

このカタログの記載内容は
2022年4月現在のものです。

PT-JJCRQ13KSJ4

- 製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。
- 製品の仕様およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。
- 実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。